

全国学力・学習
状況調査を生か
した取組

平成25年度が始まり、早1か月。各学校での学力向上への取組も軌道に乗りつつあるのではないのでしょうか。

そのような中、4月24日（水）には、全国学力・学習状況調査が実施されました。今後、各学校では、調査の解答状況等を分析し、課題解決に向けた取組を進められることと思いますが、こうした取組について全教職員の共通理解を図り、学校全体で進めることが重要です。各学校において、全国学力・学習状況調査を生かし、工夫した取組が行われるようお願いします。

県内の学校の取
組を紹介

県内の学校では、どのような取組が行われているのでしょうか。



多くの学校で、次のような取組が行われています。

- 全教員で採点し、各学年ごとに身に付けなければならない力を確認する。記述式の問題では、解答類型に合わせて、正誤について話し合う。
- 教員が問題を解いて、何が問われているのかを協議し、問われている学力を確認する。
- 研修部で集計分析して、成果と課題を明確にし、今年の研修テーマとあわせて、学力向上プランを改善するなど、取組を焦点化する。
- 課題となる部分について、「全国学力・学習状況調査報告書」に掲載されている「授業アイデア例」を活用し、具体的な授業の進め方についての研修を行う。

過去の調査問題
と同一の問題を
出題

今年度の全国学力・学習状況調査では、過去の調査問題と同一の問題がいくつか出題されています。学習状況の変化や課題改善の状況を把握する一つの指標となるのではないのでしょうか。

いくつかの問題をご紹介します。

【小学校国語】

A3 二(1) 接続語「だから」を使って1文を2文に分けて書く。

新しく委員になった5年生は、放送機器の使い方が分からなくて不安そうにしていたので、ぼくは、これまでの経験を生かして、いろいろなことを教えてあげたいと思った。 ⇨ 「だから」を使って2文に分ける。

平成21年度全国学力調査 全国平均正答率 15.0%

【小学校算数】

A¹(3) 9.3×0.8

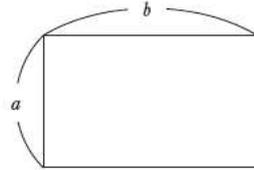
平成19年度全国学力調査 全国平均正答率 84.8%

A¹(4) $6 \div 5$ (わりきれぬまで計算して、商を小数で書きましょう。)

平成22年度全国学力調査 全国平均正答率 86.2%

【中学校数学】

A²(2) (2) 次の図のような、縦の長さが a 、横の長さが b の長方形があります。このとき、 $2(a+b)$ は、何を表していますか。下のアからオまでの中から正しいものを1つ選びなさい。



- ア 長方形の面積
- イ 長方形の面積の2倍
- ウ 長方形の周の長さ
- エ 長方形の周の長さの2倍
- オ 長方形の対角線の長さ

平成19年度全国学力調査
全国平均正答率 63.9%

※ 今回紹介した内容は、国立教育政策研究所HPに公開されている「解説資料」に詳しく掲載されています。(http://www.nier.go.jp/)

「やまぐち学習支援プログラム」Webページのリニューアル

「やまぐち学習支援プログラム」Webページのリニューアルを行いました。24年度に県内の先生方に作成していただいた教材等を新しくアップロードしておりますので、積極的にご活用ください。

【トップページ】

【ログインページ】



学校は、「学校関係者はこちら」をクリックし、ユーザー名とパスワードを入力してログインします。